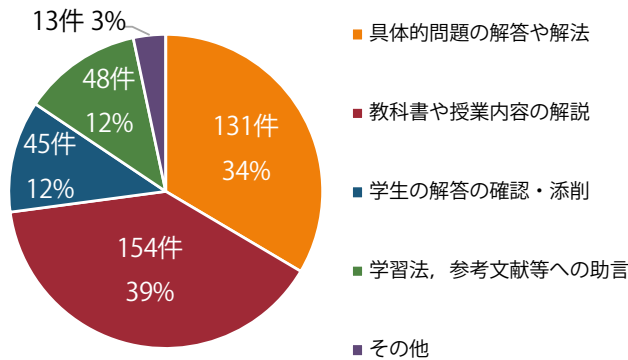




2020 年度第 1 学期のサポート体制



相談件数の内訳 (2020年4月～8月)

新型コロナウイルスの影響により、例年対面で実施していた学習サポートと進路・履修相談は、共に形を変えてオンラインで行うこととなりました。

オンライン学習相談では、大学院生チューターがビデオ通話を用いて主に1年生からの質問、相談に対応しました。完全予約制になったこともあり、利用件数は例年よりも減少しましたが、当初は図書館など学内の施設を自由に利用できない状況が続いていたため、学習法、参考文献等への助言を求める相談の割合が多いという特徴がありました。また、全体的に1件あたりの相談対応時間が昨年度よりも長くなっており、質問内容をいくつかまとめて利用する学生が増えたものと見られます。

一方、進路・履修相談は、ホームページの専用フォームを通じて受け付け、メールで回答を返信するという形をとりました。授業の履修に関するガイダンスや授業開始そのものが1か月近く遅くなった影響もあり、4月から5月にかけては履修システムや1学期の予定に関する質問、相談が多く寄せられました。履修登録完了に伴い相談件数は落ち着きを見せたものの、6月以降、課題の多さや授業内容についていけず辛いといった声が寄せられ始め、7月の授業課題アンケート実施へとつながりました。

しかしながら、履修システムの説明ならまだしも、進路や移行先の相談を文面のみでのやり取りで行うことには限界があります。9月よりオンライン相談を開始しましたが、今後は対面での対応再開の検討も含めて、学生の方々からの声に耳を傾けながら、支援体制のさらなる充実を図っていきます。

(須田 裕介、佐々木 伸)

授業課題に関する調査から

7月10日から17日の日程で本学一年生を対象に、授業課題に関するアンケート調査を実施しました

今春からの新型コロナウイルス感染拡大を受け、本学でも例年より約1か月遅れて5月からオンラインにより授業が開始されました。当室でもすべての支援業務をオンラインに切り替えて、情勢の把握と対応に努めてきました。

今年の特徴として、大学生の課題負担感に関する声が全国的に聞かれたことがあります。これは本学でも同様で、早いものでは6月初めに相談が寄せられていました。ただ、これが特殊なケースなのか、それともより一般的な、全学的な問題なのかについては、当初判断がつきかねました。これは、すべてがオンラインとなったことによって、当室が持つ従来の対面中心の情報収集手段が断たれ、学生のシグナルをうまくキャッチできなかったことも一因です。6月下旬に当室ウェブサイト「意見箱」を設置したところ、多くの学生から課題の負担が重いとの声が寄せられたことから、急遽調査を行うことになりました。

7月10日から17日の日程で本学一年生を対象にgoogleフォームを用いて行われたアンケート調査では、1800を超える回答が寄せられました。回答からは、総学習時間の増加、生活 balan

スの維持困難、常に課題の締め切りに追われる感覚、課題の意義への理解不足、学生同士・学生教員間の(さらに言えば大学組織と学生との間の)コミュニケーション不足、といった問題が浮かび上がってきました。

回答結果は速報として直ちに授業担当教員に情報共有し、学生の実情の認知向上を図りました。その後も分析を進めて学内の関係各所に度々報告し、状況の改善を訴えています。

当室では、引き続き様々な手段で学生への支援を行うとともに、学生の状況について情報収集と共有に努めます。授業課題の問題をはじめ、授業のオンライン化・ハイブリッド化に伴う様々な事象は一過性のもではありません。より効果的で適時適切な対応のためには観測体制と学内連携の整備強化が必要です。

(立花 優)

ラーニングサポート室が移転しました

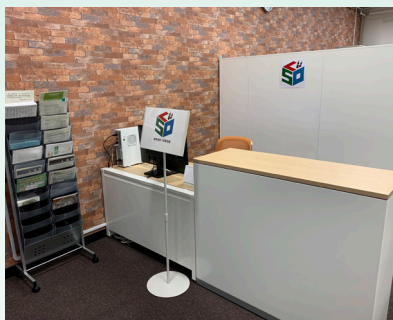
E210室からE211室へ

7月20日～29日に工事をを行い、E210室が「学習サポート・自習室」、E211室がラーニングサポート室のオフィスに入れ替わりました。

【E211室】新オフィスでは、学生の皆さんにとって明るくて入りやすい、気軽に利用しやすい空間を目指すと同時に、落ち着いて進路相談ができるスペースも完備しております。

【E210室】新しい「学習サポート・自習室」は、TAによる学習サポートをはじめ、よりオープンに学びやすい環境はもちろん、オンラインや一人で集中して勉強をしたい方にも適したブースが入る予定です。(9月末)

相談スペースと学習サポート・自習室は、新型コロナウイルス感染拡大対策が整い次第順次オープンする予定です。開放された際にはぜひご利用ください。(木村 真奈美)



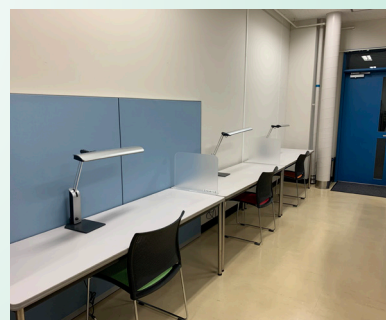
E211室 (受付カウンター)



E211室 (相談用スペース)



E210室 (手前は1人用ブース)



E210室 (自習用スペース)

メンバー紹介

室長		
細川 敏幸	高等教育推進機構 教授	高等教育

アカデミック・アドバイザー		
八若 保孝	歯学研究院 教授	小児・障害者歯科学
山田 雅彦	工学研究院 准教授	熱エネルギー学
駒川 智子	教育学研究院 准教授	労働社会学

スタッフ(特定専門職員)	
立花 優	比較政治学
須田 祐介	非線形物理学
佐々木 伸*	宇宙物理学
折笠 善丈*	応用微生物学

事務補助員	
木村 真奈美	片岡 恋惟

*2020年4月より着任

4月から佐々木、折笠がメンバーに加わりました。学習サポートや、履修相談などの業務を担当します。(折笠 善丈)

編集後記

今般のコロナ禍は社会に大きな変化と不安を与えています。ニューノーマルといった言葉ができたように今までは違う認識で考えなくてはならない場面も出てきました。ラーニングサポート室でもコロナ感染症対策による業務の変更などの対応に追われ、ラーニングサポートレター21号の発刊延期を余儀なくされました。本来の6月発刊に間に合わず、9月にずれ込みましたことをこの場を借りてお詫びします。(折笠 善丈)



ラーニングサポート室

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 E-mail: lso@high.hokudai.ac.jp
 北海道大学高等教育推進機構2階 URL: https://lso.high.hokudai.ac.jp/
 電話: 011-706-7526 Twitter: https://twitter.com/lso_hokudai